

令和3年度第1回狛江市社会教育委員の会議(要旨)

- 1 日 時 令和3年6月 22 日(火)午後6時から午後7時 20 分まで
- 2 場 所 狛江市役所防災センター401、402 会議室
- 3 出席委員 塚越委員長、伊藤委員、小田嶋委員、梶川委員、楠本委員、佐藤委員、中川委員、福田委員、万木委員、鷺見委員
事務局 森課長、瀧川係長、関根主事
- 4 議 題
 - (1) 正副委員長の選出等
 - (2) 会議の進め方について
 - (3) 社会教育関係団体のあり方について(報告)
 - (4) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会及び関東甲信越静社会教育研究大会東京大会について
 - (5) その他
- 5 配布資料
 - 資料1 狛江市社会教育委員名簿
 - 資料2 社会教育法(一部抜粋)、狛江市社会教育委員の設置に関する条例、社会教育委員の役割について
 - 資料3 狛江市社会教育関係団体のあり方について(答申)
 - 資料4 東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会議案書
 - 資料5 第 52 回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会第8回実行委員会決定事項について(通知)
 - 資料6 第 52 回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会チラシ、開催要項(案)
 - 資料7 令和3年度東京都市町村社会教育研究大会第5ブロック研修会実施計画書(案)
 - 資料8 令和3年度社会教育委員の会議スケジュール

6 会議の結果

議題(1)正副委員長の選出等

事務局:正副委員長の役割と選出方法、出向先の委員会の内容について説明。

・委員の推薦により委員長は塚越委員、副委員長は中川委員に決定した。

- ・出向委員について、狛江市青少年問題協議会及び狛江市地域学校協働活動推進委員会は塚越委員長、狛江市青少年問題協議会小委員会は佐藤委員、狛江市放課後子ども教室事業運営委員会は伊藤委員に決定した。

議題(2)会議の進め方について

事務局:社会教育委員の位置付けと役割についての説明・会議の進め方について説明。

- ・会議は原則公開、会議録の形式は要点筆記とすることが決定した。

議題(3)社会教育関係団体のあり方について(報告)

事務局:昨年度答申「社会教育関係団体のあり方について」を共有、今後の社会教育委員の役割について説明。

委員長:スポーツを行う団体が施設の抽選予約に参加するため、会を分割して登録をしている可能性があること等、団体のあり方に懸念点があった。そのため昨年度、当会議にて社会教育関係団体のあり方を検討・整理し、答申を教育委員会に提出した。事務局には、答申内容をもとに、対応を進めてほしい。少しでも狛江市の社会教育活動を充実したものにするには、一定の基準を設けることも必要である。要綱改正等を行う際には、団体へ十分に説明する機会を設けてほしい。

議題(4)東京都市町村社会教育委員連絡協議会及び関東甲信越静社会教育研究大会東京大会について

事務局:東京都市町村社会教育委員連絡協議会及び関東甲信越静社会教育研究大会東京大会について説明。東京都市町村社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会は、狛江市が幹事市となり、令和3年11月20日(土)に狛江市防災センターにて開催する。関東甲信越静社会教育研究大会東京大会は、府中の森芸術劇場にて開催する。当初2日間開催の予定であったが、コロナ禍の影響により、令和3年11月11日(木)の1日のみの開催となった。

委員長:5ブロック研修会は狛江市が幹事市のため、社会教育委員の皆さんにご協力をいただきたい。講演会は狛江市にある明静院と、調布市にある深大寺のご住職である張堂様に依頼する。寺院は、地域の中での学校や遊び場等様々な役割を果たしている。そのような場所がコロナ禍でどのように変わったのか、といった視点で講演をいただき、講演後のグループ討議に活かしたいと考えている。

委員 :関東甲信越静社会教育研究大会東京大会と、東京都社会教育委員連絡協議会第5ブロック研修会には関連性があるのか。双方のテーマがあまり近くないようだが、社会教育という大枠で捉えるということか。

委員 :寺院のご住職の講演会について、宗教上の問題は発生しないか。

委員長:当初、研修会は関東甲信越静社会教育研究大会内で、分科会として開催予定であったため、「明日に向け学びの輪を広げよう!!～地域の魅力 グローバル社会で再

発見～」というテーマになっているが、各ブロックの研修会に変更されたため、参加者は都内の方のみとなっている。テーマが異なっても良いのではないか。

また講演会については、ご住職の話が過度に宗教上の問題にならないようお願いしたい。コロナ禍で起きた寺院の変化や、コロナ禍での生活の良いところ、悪いところ等についてお話いただくことを想定している。ご住職とも、再度打ち合わせを行いたい。

事務局:ブロック研修会の内容は、各自治体に一任されており、他ブロックも多種多様な研修会を企画している。講演会については、ご住職の話が宗教上の内容にならないよう、配慮をお願いし、地域の歴史の話も織り込みながら、社会教育の実践に触れていただければ良いと思っている。

委員長:近隣各市から参加があるので、狛江市の良いところが伝わるような取り組みができればよい。

委員 :ブロック研修会の内容について、大枠は事務局から提案をいただけるか。

事務局:研修会の概要を事務局より提案したい。

議題(5)その他

事務局:今年度の社会教育委員の会議スケジュールについて説明。

・第2回会議は令和3年8月30日(月)、第3回会議令和3年10月18日(月)に開催予定。

委員長:これで会議を終了とする。